



ユースネット あきた

NO.371
青少年あきた
令和4年
12月発行

発行 **公益社団法人 青少年育成秋田県民会議**

〒010-8570 秋田市山王四丁目1-1 秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課内

TEL018-860-1554 FAX018-860-3895

【E-mail】 youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp

<https://www.youthnet-akita.com/>

9月に「わたしの主張県大会」を11月に「健全育成県大会」を開催!!



「わたしの主張2022秋田県大会」を9月20日に秋田市立土崎中学校で開催、13名の皆さんがすばらしい発表を披露してくれました。また「令和4年度青少年健全育成秋田県大会」を、11月9日に県庁第二庁舎で開催。併せて行われた子ども伝承芸能発表では、仙北市角館町の「白岩ささら」が白岩小学校児童により披露されました。

主な紙面の内容

- * 2～3 ページ・・・わたしの主張 2022 秋田県大会
- * 4 ページ・・・青少年健全育成秋田県大会
- * 5 ページ・・・秋田県社会貢献青少年等知事表彰受賞者紹介
- * 6 ページ・・・子ども・若者育成支援推進強調月間街頭啓発活動
- * 7 ページ・・・20歳未満喫煙防止対策協議会、冬の青少年健全育成運動
- * 8 ページ・・・会員募集、寄付者紹介、新規加入会員紹介

県民会議のホームページアドレスです。ぜひご覧ください!

<https://www.youthnet-akita.com/>

第44回少年の主張秋田県大会、 仙北市神代中3年・高田菜花さんが最優秀賞!!

独立行政法人国立青少年教育振興機構が行う「少年の主張全国大会」の秋田県予選を兼ねて開催された大会ですが、発表原稿の最終応募数は、県内27校から35作品でした。各応募校では学年や学級から選抜しての応募がありますので、実質の中学生参加数は2,246名になります。

県内3地区で行われた予選大会では、県北が鹿角市民会議の主催で11名が、県央は男鹿市民会議が主催し6名が、県南は仙北市民会議が主催し10名が発表。それぞれの地区大会の優秀者4名が県大会出場を果たしました。

また、9月20日に秋田市立土崎中学校で開催された「第44回少年の主張秋田県大会」は、新型コロナウイルス感染拡大を予防するため、土崎中学校全校生徒と大会関係者で行われ、予選大会優秀者12名と県大会開催校推薦者1名を加えた13名が、学校生活や家族、ジェンダー、国際理解、SDGs、地域や平和に関することなど多岐にわたったテーマで、自分の思いを堂々と発表してくれました。

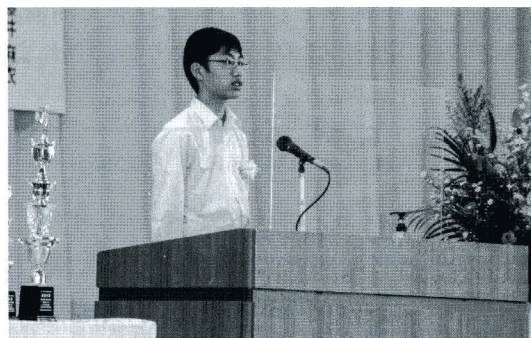
そして、審査の結果、「風も月も、人も同じ」をテーマに発表した仙北市立神代中学校3年、高田菜花(たかだ・なのは)さんが最優秀賞を受賞(3ページに全文紹介)。発表した13名には、賞状とトロフィーが送られました。また、最優秀賞の高田さんは、ウェブ開催となった全国大会の北海道・東北ブロック代表(2名)には入れませんでした。各都道府県代表者に贈られる努力賞を受賞しました。



最優秀賞・高田さんの発表風景



優秀賞・戸澤さん



優良賞・小山さん

大会審査結果

賞名	テーマ	学校・学年・氏名
最優秀賞	風も月も、人も同じ	仙北市立神代中学校 3年 高田 菜花
		仙北市立西明寺中学校 3年 戸澤 悠 稀
優 秀 賞	多様性+? =誰もが幸せな社会	仙北市立西明寺中学校 3年 戸澤 悠 稀
	ピース	湯沢市立湯沢北中学校 3年 新 妻 紅 葉
	「個性」として	由利本荘市立西目中学校 3年 朝 岡 音 衣
	郷土存続のための令和的戦略	鹿角市立花輪中学校長 3年 小 山 田 愛
優 良 賞	伝えることの大切さ	大仙市立平和中学校 3年 藤 井 麻 衣
	きっかけ	鹿角市立尾去沢中学校 3年 小 林 愛 未
	これからの情報社会を生きるために	秋田市立土崎中学校 3年 小 山 慈 英
	九年間、全く変わらない仲間と過ごして	鹿角市立八幡平中学校長 3年 戸 舘 果 実
	理想の未来へ	男鹿市立男鹿東中学校 3年 齊 藤 綾 汰
	未来のために見直す「今」	由利本荘市立矢島中学校 3年 小 沼 千 夏
	言葉が「凶器」にならないために	能代市立能代東中学校 2年 加 藤 友 芽 奈
	これまででもこれからも	男鹿市立男鹿南中学校 2年 伊 藤 泉 美

優良賞は、発表順

できることから、大人から「大人が変われば、子どもも変わる運動」をすすめよう

第44回少年の主張秋田県大会 最優秀賞

風も月も、人も同じ

仙北市立神代中学校 3年 高田 菜花



北投石。我が仙北市玉川温泉で採掘され、多くの人達を癒やす力をもっている不思議な石です。採掘できる場所は、世界にたった二カ所。玉川温泉と台湾の北投温泉です。台湾との不思議な縁を感じます。

私は台湾の生徒達とオンライン交流会をしました。お互いの国のクイズを出し合ったり、お菓子を贈り合ったり。その中で、台湾の美しい町並みや自然が私の目に飛び込んできました。私の心は躍りました。交流中、一緒に台湾の言葉を使う場面もありました。「ニイハオ」は「こんにちは」、「ハオチー」は「おいしい」。離れていることを感じさせない台湾の仲間達の笑顔。私たちとそっくりな顔立ち。心の距離がどんどん縮まってきました。

台湾に魅了された私は中国語に興味を持ち、ちょっとした会話を練習して、いつか旅行に行く日を夢に見ていました。そのためには、台湾の社会の状況、文化などをより深く学んでおく必要があります。私が楽しく学んでいた中国語はもちろん台湾でも通用しますが、「台湾華語」と呼ばれるものなど、台湾独自の言葉があることを知りました。「尊重彼此的文化、相遇。」お互いの文化を尊重しようという意味の中国語です。私は、この言葉を胸に刻みました。きっといつか、使う日がくると思います。

ウクライナとロシアの戦争の新聞記事を読んでいたときの事です。私は大きな衝撃を受けました。東アジアで戦争の火種となり得るほど、中国と台湾の関係が非常に危険な状態だということです。冷や水を浴びせられたような気持ちになりました。

私は中国も大好きです。食べ物、音楽、言語。南京の中国らしい町並み。張家界の幻想的な風景。張家界はたくさんの岩の壁が立ち並び、映画の舞台にもなりました。

その国にしかない風景、自然の魅力、豊かな文化。これらの視点で国を見ると、戦争を起こそうなどと考えるほうが不思議です。

でも、今、世界から戦争は無くなっていません。その理由を探っていくと、こんな考え方に問題があるのではないかと思いはじめました。それは、「違い」にばかり目を向けて、一面的な見方になってしまうということです。

遠い国の情報は、自分国と比較して違うところばかりが目につきます。それは、新鮮で魅力的な部分でもあります。でも、似ているところや通じ合うところを見つけることも意識してみてもはどうでしょうか。例えば、私たちと台湾の生徒達の笑顔のように。お菓子が大好き。きれいな風景も大好き。いつかお互いの国に行ってみたいと思う気持ち。似ているところはたくさんあります。

コロナウィルスの影響でマスクや手袋が不足していた中国へ日本から物資が送られました。そこに、ある漢詩の一節が添えられていました。「山川、域を異にすれども、風月、天を同じゅうす。」これは、「国土は異なろうとも風も月も同じ天の下でつながっている。」という意味です。この詩が中国の方々の心を打ったことに胸のすく思いでした。それと同時に「そうか、どの国の人も、風に吹かれ、月を仰ぐ同じ人間なんだ。国は関係なく、同じ人間同士助け合えばそれでいいんだな。」という当たり前すぎる事実に気づかされました。

戦争が起きる原因は、一つではありません。戦争をなくすことは難しいかもしれませんが、でも、同じ人間です。美しい自然や文化を愛する人間のはずなのです。「違い」だけに目を向けてはいけません。お互いの国の似ているところや共通点を見出そうと努力すること。そうすれば、お互いの文化や国、人々を尊重する気持ちが育まれていくと思うのです。「尊重彼此的文化、相遇。」それが今、私たちにできることなのです。

令和4年度青少年健全育成秋田県大会

～子ども伝承芸能発表は仙北市「白岩ささら」を披露～

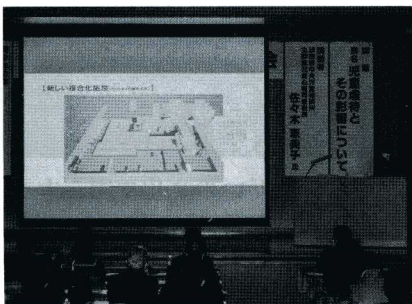
令和4年度青少年健全育成秋田県大会は、コロナ禍の中でありましたが11月9日(水)、県庁第二庁舎を会場に、県内から約80名が参加して開催されました。はじめに開会行事として、主催者の小野正則・秋田県あきた未来創造部長からあいさつがあり、来賓の秋田県教育庁教育次長・和田渉様が祝辞を述べられました。

つづいて今年度の社会貢献青少年、青少年健全育成功労者表彰が行われ、2青少年団体、功労者4個人と2青少年育成団体が表彰されました。

次に講話が行われ、秋田県中央児童相談所・主幹兼児童心理士兼班長の佐々木恵美子氏が「児童虐待とその影響について」と題して、映像を交えながらお話いただきました。

講話の後は、「青少年の声」として、今年度の少年の主張秋田県大会で最優秀賞を受賞した仙北市立神代中学校3年、高田菜花さんが「風も月も、人も同じ」をテーマに発表し、会場に自分の考えを訴えました。

また、大会プログラムの最後には、同時開催の「子ども伝承芸能発表」が行われ、仙北市角館町の白岩若者会と白岩小学校「子供ささら」児童が「白岩ささら」を披露し、会場から大きな拍手が送られました。



4つの運動（あきた家族ふれあいサンサンデー、声かけ、小さな奉仕、青少年環境浄化運動）をすすめよう

令和4年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成成功労者表彰受賞者紹介

秋田県知事表彰である「県社会貢献青少年、青少年健全育成成功労者表彰」の受賞者を紹介します。令和4年度秋田県社会貢献青少年・青少年健全育成成功労者表彰受賞者紹介表彰式では、秋田県あきた未来創造部・小野正則部長から各青少年団体と功労者個人、青少年育成団体に、賞状と記念品が授与されましたので紹介します。

【社会貢献青少年・団体の部】

団体名	活動内容
能代市立能代東中学校 JRC委員会(能代市)	ペットボトルキャップ回収活動の収益金による物品を福祉施設に寄贈、緑の羽、赤い羽根共同募金などの社会貢献活動を継続しており、自治会など地域社会と協力した活動にも積極的に取り組んでいる。
三種町立八竜中学校 (三種町)	開校以来、40年以上にわたり学校緑化活動である花壇づくりに取り組み、水やりや除草作業などを生徒自らが自発的に行うほか、海岸のクリーンアップ活動にも積極的に取り組んでいる。



知事表彰受賞者のみなさん

【青少年健全育成成功労者・個人の部】

氏名	功績内容
岩谷文子 (秋田市)	長年にわたり青少年育成秋田市民会議の事務局長、副会長を務め、市民会議各事業の企画・立案、広報紙の編集に尽力。秋田市少年指導員や民生児童委員、保護司等を務めるなど、青少年の健全育成に貢献された。
伊藤誠 (能代市)	平成20年から青少年育成能代市民会常任委員や副会長として、市民会議の街頭キャンペーン活動のほか、少年の主張県北地区予選大会開催において広報活動に中心的役割を果たすなど、青少年の健全育成に貢献された。
伊藤俊雄 (大仙市)	平成9年から少年保護育成委員、平成20年から青少年育成大仙市民会議中仙地域会議の事務局長や会長を務め、あいさつ運動や自転車の施錠運動等に積極的に取り組むなど、青少年の健全育成に貢献された。
杉原庄関 (大仙市)	平成18年から青少年育成大仙市民会議太田地域会議事務局長として、意識啓発を目的とした立て看板や幟旗を設置する活動に取り組み、通学路の防犯街灯設置等にも尽力するなど、青少年の健全育成に貢献された。

【青少年健全育成成功労者・団体の部】

団体名	活動内容
能代市南地区民生児童委員協議会 (能代市)	地区内の小学校において、定期的に教室の机や椅子などの消毒活動を行っているほか、交通安全教室の開催に積極的に協力している。また地区内の中学校の活動時にも交通安全指導を行うなど、青少年健全育成推進に貢献している。
湯沢地区少年保護育成委員会 (湯沢市)	平成28年から湯沢風同好会と連携し、小学生を対象とした「湯沢まなぐ風作り体験教室」を開催し、地域の伝統文化の伝承と親子の絆づくりを推進。毎月の朝のあいさつ運動やスクールバス乗車場所での安全点検を行うなど、青少年健全育成推進に貢献している。

“のびのび ユースネットあきた” は青少年育成県民運動の愛称です

子供・若者育成支援推進強調月間啓発活動、県内各地で実施！



チラシとテッシュ

内閣府が主唱する「子供・若者育成支援推進強調月間（11月1日～30日）」と「あきた家族ふれあいサンサンデー」を呼びかける啓発活動を、11月14日から12月初旬にかけて、県内各地で行い、チラシとポケットティッシュを市民のつどいや大会、街頭で配布したり、自由持ち帰り方式で啓発しました。

この事業は、県民会議が実施主体となり、市町村民会議などの協力を得て実施したもので、県内各地で行われ、1,900個のポケットティッシュとチラシを配布しました。

秋田市では、11月23日（水）に秋田市檜山のイオン秋田中央店で秋田市民会議から8名が参加し買い物客の皆さんに配付し啓発しました。また、能代市では11月16日に能代駅で街頭啓発、12月4日の健全育成市民集會での配布を行い啓発しました。仙北市では、11月17日の早朝に角館高等学校玄関前で通学生徒に啓発。男鹿市では男鹿駅前で13名が参加して実施されました。

湯沢市では、11月16日、稲川中学校を会場に強調月間事業の一環として開催した「青少年育成市民大会」で、チラシを配布し啓発しました。

このほか、鹿角市の市民のつどい、大館市の健全育成シンポジウム、北秋田市の子どもたちの伝承芸能合同発表会でもチラシとティッシュを配布した啓発活動が行われました。



イオン秋田中央店



JR能代駅



JR男鹿駅



角館高校



北秋田市

青少年育成大館市民会議

未来の大館市への思いが強く
青少年育成推進事業 シンポジウム2022

青少年育成推進事業シンポジウム2022
主催：青少年育成大館市民会議

開催日 令和4年11月19日（土）
会場 大館市立中央公民館 2階 視聴覚ホール
発表者 小学生（4名） 中学生（1名） 高校生（1名）
大学生（1名） 保護者代表（1名）

20歳未満の喫煙防止について意見交換！ ～喫煙による補導は減少傾向～

今年度の秋田県20歳未満喫煙防止対策協議会が11月24日(木)、秋田市にぎわい交流館AU(あう)で開催され、東北財務局をはじめ、県内のたばこ販売協議会やたばこ業界のほか、県、県警察本部等から15名が出席し、20歳未満の喫煙防止について意見交換が行われました。

関係機関の取り組み状況と意見交換では、たばこ販売協議会やたばこ業界では、成人識別機能付自動販売機の設置及び店頭での年齢確認のほか、7月の20歳未満喫煙防止街頭イベントなどに取り組んでいることなどが紹介されました。また、県警察本部からは、高校生のたばこ購入先は私服でコンビニが多いこと、喫煙している子に注意しない親が検挙される例が多いこと、喫煙による補導は減少しているが飲酒によるものが増加しており、コロナの影響ではないかというようなことなどが話されました。



今年度の秋田県20歳未満喫煙防止対策協議会が11月24日(木)、秋田市にぎわい交流館AU(あう)で開催され、東北財務局をはじめ、県内のたばこ販売協議会やたばこ業界のほか、県、県警察本部等から15名が出席し、20歳未満の喫煙防止について意見交換が行われました。関係機関の取り組み状況と意見交換では、たばこ販売協議会やたばこ業界では、成人識別機能付自動販売機の設置及び店頭での年齢確認のほか、7月の20歳未満喫煙防止街頭イベントなどに取り組んでいることなどが紹介されました。また、県警察本部からは、高校生のたばこ購入先は私服でコンビニが多いこと、喫煙している子に注意しない親が検挙される例が多いこと、喫煙による補導は減少しているが飲酒によるものが増加しており、コロナの影響ではないかというようなことなどが話されました。

令和4年度冬の青少年健全育成運動を実施中です!!



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

今年も年の瀬を迎え、子どもたちには楽しみな冬休みがやってきました。この時期に、県と県民会議では、事故のない楽しい冬休みとさせていただきようお願い、「冬の青少年健全育成運動」を主唱しています。

皆さんのご参加とご協力をお願いします。

○運動の期間 令和4年12月18日(日)から令和5年1月15日(日)まで

※12月と1月の「あきた家族ふれあいサンサンデー」の期間とします。

○運動の重点目標

1 家庭の教育力の向上

- ・家庭での語らいやふれあいの時間を多く持ちましょう。
- ・家庭でのしつけ、ルール、手伝いなどについて話し合い、実行しましょう。
- ・「あきた家族ふれあいサンサンデー」には、家族全員で会話しながら食事をとりましょう。



2 親と子どもの社会参画(体験)活動の推進

- ・子どもが様々な体験を通して成長できるよう、家族や地域の大人と参加できる地域体験活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

3 家庭・学校・地域の連携強化

- ・大人が積極的に子どもへあいさつや声かけをし、「地域で子どもを育てる」という社会風潮をつくりましょう。

男鹿っ子を温かく見守る地域活動



あきた家族ふれあいサンサンデー
シンボルマーク

「あきた家族ふれあいサンサンデー」
作文集を発行しております。

青少年育成男鹿市民会議

会長 小野 準一郎
副会長 佐藤 政博
副会長 佐藤 宏

青少年の夢・希望の実現を応援します!

郷土の偉人に学ぶ作文コンクール

テーマ：白瀬巖(南極探検隊隊長)及び齋藤憲三(TDK創業者)に学んだこと

表彰式：令和5年2月25日(土)にかほ市金浦公民館

青少年育成にかほ市民会議

県民会議では会員募集と寄附金の募集をしています!!

県民会議は、県民総参加による青少年育成運動を目指している公益社団法人です。
 当県民会議の目的に賛同する個人・育成団体、企業・団体であれば、誰でも会員（正会員・賛助会員）になれます。ぜひご入会をお願いいたします。
 また、県民会議への寄附金は税金が控除されます。皆様からの寄附へのご協力をお願いいたします。詳しくはホームページをご覧ください。

県民会議の年会費

◎正会員の年会費

個人 → 2,000円
 青少年団体・青少年育成団体 → 3,000円

◎賛助会員の年会費

個人 → 1口、1,000円(1口以上)
 企業・団体 → 1口、10,000円(1口以上)

◎入会、寄附金の問い合わせ先

県民会議事務局 TEL018-860-1554
 FAX018-860-3895
 E-mail : youthnet-akita@cotton.ocn.ne.jp までご連絡ください。
 県民会議ホームページ <https://www.youthnet-akita.com/>



❖ 新規加入会員紹介 ❖

県民会議会員に新たに御加入いただきました皆様をご紹介します。御加入に対し心から感謝申し上げます。

【個人賛助会員】

県庁内……佐藤正美様、青山真紀子様、佐藤浩太郎様、栗林佳暉様、秋山詩歩、加藤千晶、斉藤亨様、高橋勇人様、加藤寧音様、古畑範行様、武藤泉様



あ と が き



今年も、新型コロナウイルス感染拡大に振り回された1年でしたが、年末になってしまいました。子どもたちは、冬休みに入りました。年末年始のこの時期に主唱している「冬の青少年健全育成運動」は1月15日(日)までです。地域の子どもたちを温かく見守りましょう。写真は熊谷会長も出席した北秋田市民会議の「子どもたちの伝承芸能合同発表会」の記念写真です。



文具事務用品 OA機器 測量機器販売 保守メンテナンス

株式会社 渡 敬
 Watakei <http://www.watakei.co.jp/>

本 社 横手市卸町2-2 ☎0182-32-2525
 秋 田 支 店 秋田市卸町3-5-1 ☎018-824-5566

ミネラルウォーター宅配サービス

株式会社 ウォーターネット秋田

本 社 横手市卸町2-2 ☎0182-32-1132
 秋 田 営 業 所 秋田市卸町3-5-1 ☎018-824-4132

kyodo

継 往 開 来

～誰もがドデする企業になるゾ～

www.akyodo.co.jp 秋田協同印刷

検索

